

2017年
7・8月号

今後の病院の進化、発展を目指して
カプセル内視鏡を導入しました

部署紹介 診療支援科（視能訓練士）

〈睡眠時無呼吸症候群〉を聞いたことありますか？ 臨床検査科 大石 充紀子

看護相談を行っています 看護局 摂食嚥下障害看護認定看護師 東田ひろみ

病院イベントを開催しました！

お知らせコーナー

副院長 伊藤 靖

消化器内科部長 石川 英樹

視能訓練士 鈴木尚良



＜ベビーサロンの様子＞

～今後の病院の進化、発展を目指して～



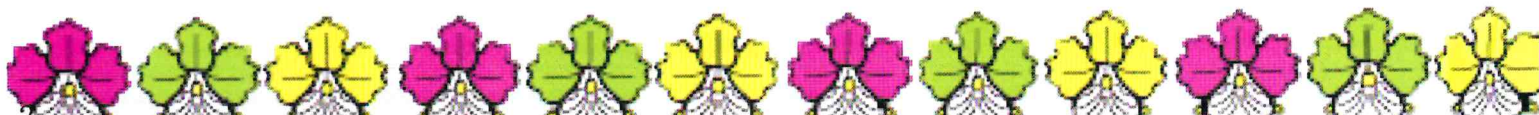
副院長 伊藤 靖

新病院に移転して、3回目の青葉繁れる好季節を迎えることになりました。公立西知多総合病院が無事開院できたとき、喜びとともに今後新病院をいかにして立派な建物に見合う中身として充実させていくべきかを考えると、少し気が重くなってしまう感じも同時に持ちました。しかし私が心配していた程には、数ヶ月経過すると、診療サイドでは異なった文化をもつ病院の合併による大きな問題も生じず、2年経過した現在では、浅野院長が掲げた新病院の文化を作るというメッセージが徐々に浸透しつつあるのではと感じています。

さて当院は知多半島北部に24時間体制で急性期医療を提供する目的で立ち上がりましたが、昨年度は1日平均入院患者数288.1人、平均在院日数11.7日、運用病床稼働率76.2%、平成28年度は1日平均入院患者数314.5人、平均在院日数11.5日、運用病床稼働率77.1%でまだまだ病床稼働率に関しては満足できる領域には達しておりませんが、入院患者数の増加と、平均在院日数の短縮に関しては常勤医師、常勤看護師を含めた職員の努力の結果ではないかと考えております。

現在我が国は、医療技術を取り巻く環境が大きく変化しています。医療を担う人材の不足や、医師の地域・診療科偏在などが課題とされ、また救急患者の受け入れの問題、地域医療の困窮など様々な課題に直面しています。このような状況の中で、国民が安心して良質な医療を受けることができるように、医療提供体制の改革の手段として病院・病床の機能の明確・強化が位置づけられることになりました。つまり病院機能の分化とは「どの地域の患者も、その状態に即した適切な医療を適切な場所で受けられることを目指すもの」であり、「病院完結型の医療から地域全体で治し、支える地域完結型の医療へ転換への一環」とされています。地域完結型の医療への転換には、当院だけではなく多くの回復期、慢性期医療機関との連携、医療・介護との連携、多職種連携が欠かせないと考えられており、患者サポートセンターを中心にこの地域の医療全体の機能分化・強化を計り、機能分化により患者様に移動が多くなり負担を増やすのではなく、温かい明日への医療を作っていきたいと考えております。

今後も知多半島北部の中核病院として、救急を充実させることは当然ですが、がん、糖尿病、脳卒中、急性心筋梗塞の4大疾病に強く、地域医療に貢献できる体制を整備し、また5大疾病となった精神疾患に続く、高齢者社会でますます増加すると考えられる骨粗鬆症と関連する骨折の治療や予防ができる体制を地域医療圏と構築していきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願い致します。



カプセル内視鏡を導入しました

ビタミン剤のように飲み込むだけ

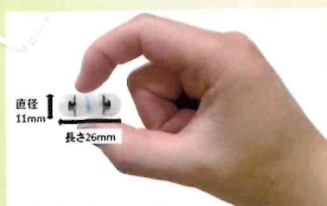


図1 カプセル内視鏡

カメラを内蔵した26x11mmのカプセル（図1）をビタミン剤のように口から飲み込むだけの内視鏡検査です。対象は小腸疾患で、日本では2007年より検査開始となりました。全世界では200万件を超えるカプセル内視鏡検査の実績があります。



消化器内科部長
石川 英樹

苦痛がなく自由に過ごせます

胃カメラのような苦痛を伴わず、前処置が不要で送気もせず、検査中は自由に過ごすことができます。カプセルは生理的な腸管の蠕動運動により進み、1秒間で2枚～6枚、1回の検査で約10万枚の画像を撮影します。全小腸観察率は75%前後と報告されています。

カプセルが14日間経っても体内に残る場合を滞留と定義されますが、全世界の報告でも2.5%以下です。滞留した場合は小腸ダブルバルン内視鏡という特殊な2mの内視鏡で経口的または経肛門的に回収を試みます。それでも回収できない場合は外科的手術となります。しかし滞留する場合は癌など小腸狭窄が高度な場合がほとんどで、結果的には外科的手術が必要となる症例です。通常排便がある人でカプセルが出てこない事を心配する必要はまずありません。

小腸疾患～腹痛や貧血の検査に

以前は「胃カメラ、大腸内視鏡検査をしても原因不明の貧血がある患者さん」という厳しい適応により、一部でしか検査はできませんでしたが、カプセル内視鏡も改良され現在は第3世代のカプセルで検査を行っており、現在の適応は「小腸疾患が既知または疑われる場合」となっており、腹痛精査や貧血精査にも使用可能となりました。

近年、整形外科、循環器内科、脳神経外科などでは消炎鎮痛剤や抗血小板剤、抗凝固薬が処方される機会が特に増加しており、それによる薬剤性の小腸潰瘍による貧血がこのカプセル内視鏡で発見されるようになってきました。

がんや寄生虫が診断されました

小腸潰瘍、びらん、出血、寄生虫、ポリープ、小腸癌などが診断可能です。詳しくは公立西知多総合病院の消化器内科のホームページに動画を掲載してありますので、是非ご覧ください。

当院には指導医がいます

当院では3月から準備を開始し、3月下旬と4月初旬に検査に携わる医師、看護師、検査技師対象のスタートアップミーティングを行いました。4月10日に開催した院内講演会には院長、看護局長以下93名の職員が参加し、立ち見が出るほどの盛況でした。4月24日には当院で最初のカプセル内視鏡検査を実施しました。

中部地区（山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県）で指導医は18名しか存在せず、そのうちの1人が当院の常勤医です。来年にはカプセル内視鏡学会の指導施設申請を行います。小腸疾患、原因不明の腹痛、貧血の患者さんがおられましたら当院消化器内科へご紹介下さい。

部署紹介 ～診療支援科（視能訓練士）～



診療支援科

視能訓練士 鈴木 尚良

私たち視能訓練士は、診療支援科に所属する国家資格をもった医療技術者で、現在3名在籍しています。眼科で医師の指示のもとに視能検査を行うと共に、斜視や弱視の訓練治療を行っています。

視能訓練士の業務内容

眼科一般検査分野（眼科診療に係わる視機能検査全般）

遠視、近視、乱視といったような屈折異常に関する検査、白内障、緑内障などの眼疾患に関する検査、眼鏡やコンタクトレンズの処方に関する検査などを行います。

具体的には以下のような検査を担っています。

視力検査、屈折検査、眼圧検査、視野検査、眼底・前眼部の写真撮影および解析角膜形状検査、電気生理検査、超音波検査など。



視力検査の様子

視能矯正分野（斜視、弱視などの訓練指導）

視能訓練士は、両眼視機能の異常を持つ斜視、弱視の患者さんに両眼視機能を回復させるための視能訓練及びこれに必要な検査を行います。

両眼視能検査、眼筋機能検査、斜視訓練、弱視訓練、精密屈折検査など。

検診業務分野（集団検診視機能スクリーニング）

眼疾患の予防には早期発見、早期治療が大切です。また、生活習慣病が、眼科検診から見つかることもあります。当院では今後参加していきたいと考えています。

3歳児健康診査、就学時健康診査、生活習慣病予防健診など。

視力低下者のリハビリ指導

超高齢社会、生活習慣病の蔓延などに伴い、視機能が十分に回復しない方が増えています。そのような方に、早期にロービジョンケアを開始し、必要な補助具を選定、その使い方及び生活指導をします。

拡大鏡、拡大読書器、単（双）眼鏡、遮光眼鏡など。



人間の一生にかかわる「目」の健康管理。私たち視能訓練士は、眼科領域における専門技術者として、乳幼児からお年寄りまで世代を超えて、皆様の大切な目の健康を守るお手伝いをしています。正確な検査結果を求め、より良い眼科診療を目指しています。

光干渉断層装置を使用し、網膜などを検査します。

睡眠時無呼吸症候群って聞いたことがありますか

睡眠時無呼吸症候群

SAS (サス) Sleep Apnea Syndromeとは

眠っている間に気道の閉塞などが原因で呼吸が止まる病気です。

無呼吸(10秒以上気道の空気の流れが止まる)が、7時間の睡眠中に30回以上、あるいは1時間に5回以上おこると睡眠時無呼吸症候群と判断されます。

睡眠を妨げられるため、昼間に強い眠気に襲われたりする社会問題となる病気です。我が国では200～300万人の潜在患者がいるといわれています。

睡眠時無呼吸症候群の症状



診断までの流れ

- ①まずはセルフチェックから
- ②簡易睡眠モニター・・・自宅で検査
- ③精密検査(PSG)・・・病院で検査
- ④医師の診断
- ⑤治療 CPAP(シーパップ)

①まずはセルフチェックから！！

夜の症状	☐ いびきをいつもかく ☐ 睡眠中に呼吸がとまっていると指摘されたことがある ☐ 苦しくて目が覚める ☐ 夜トイレに何回も起きる ☐ 口が渇く ☐ 胸やけがする
他の症状	☐ いつも眠い・居眠りをする ☐ だるい・疲れる ☐ 仕事に集中できない ☐ 起床時の頭痛
病気	☐ 高血圧 ☐ 心臓病 ☐ 肥満・糖尿病 ☐ 痛風・脂肪肝

夜の項目で2つ以上チェックがあり、他症状・病気がある方、要注意！



臨床検査科
大石 充紀子

②簡易睡眠モニター・・・自宅で検査

一晩自分で機械を装着するスクリーニングです。

- ・呼吸
- ・いびき
- ・経皮酸素飽和度
- ・脈拍数
- ・就寝中の体位



図1 簡易睡眠モニターの様子

③精密検査(PSG)・・・病院で検査

1泊入院をして睡眠状態をくわしく検査します。
※19時に入院し翌朝起床後退院となります。退院後仕事に行くこともできます。

- ・呼吸(胸・腹・鼻で確認)
- ・いびき
- ・経皮酸素飽和度
- ・就寝中の体位
- ・心電図
- ・足の筋電図
- ・脳波・目の動き(覚醒・睡眠のステージを確認)



図2 精密検査器具を装着した様子

⑤治療 CPAP(シーパップ)

眠る時に鼻に装着したマスクから空気を送り込むことによって、ある一定の圧力を気道にかけて気道の閉塞を防ぐ方法で、SASの最も重要な治療法となっています。



図3 CPAP使用の様子

気になる症状がある方は、のどのチェックからおすすめします。

耳鼻いんこう科外来にご相談ください。

看護相談を行っています

病気のこと、治療のこと、生活のこと、
一人で悩んでいませんか？



摂食嚥下障害看護認定看護師
東田ひろみ

当院では看護相談を平成28年10月から行っています。専門の知識を持った認定看護師がどんな相談でも無料で行っています。

今年度は認定看護師の分野が12分野に増え、さらに幅広くいろいろな相談に応じることができるようになりました。

【予約・受付方法】

予約制（30分1枠）となっています。患者サポートセンターの窓口で予約手続きをしています。当日でも空いていれば相談可能です。ご家族や当院通院中の方でなくてもご相談いただけます。

【開催場所】 1階正面玄関北側（売店の向かい）の看護相談室

【開催日時】 平日 9時～12時

【スケジュール】



	月	火	水	木	金
第1週		乳がん		皮膚排泄ケア	がん化学療法
第2週		摂食嚥下			
第3週		がん性疼痛			緩和ケア
第4週	脳卒中リハビリ	認知症			

乳がん看護
治療に関する
相談、手術や
手術後の心配事
など

摂食嚥下
むせたり、飲み
込みが悪くなっ
た時の食事や
飲み込みの訓練

皮膚排泄ケア
床ずれ、治りにく
い傷、ストマなど
で困った時

がん化学療法
抗がん剤の
副作用対策や
日常生活の工夫
など

脳卒中リハビリ
脳卒中の後の
日常生活の
不安や血圧管理
など

がん性疼痛
つらい症状で
ふだんの生活に
お困りの方、
痛み止めの
使い方

認知症
認知症について
の不安や認知症
の人への関わり
かたなど

緩和ケア
穏やかにすごす
ために症状や気
持ちがつかく
なった時

病院イベントを開催しました

開院2周年バースデーコンサートを開催しました

5月25日(木)に当院エントランスにて、「開院2周年バースデーコンサート&体操」を行いました。



ピアノとフルートによる
「風笛〜あすかのテーマ〜」「故郷」



ピアノとサックスによる「糸」



理学療法士によるリズム体操
「幸せなら手をたたこう」「365歩のマーチ」

医療安全カルタ取り大会を開催しました



4月27日(木)に全職員を対象にカルタ取り大会を行いました。

これは、医療安全について考える機会として、カルタに医療安全に関する標語が入っており、部署対抗で競い合うものです。当日は職員約270人が参加し、真剣なまなざしでカルタを取っていました。

お知らせコーナー

ベビーサロンを開始しました

お母さんと赤ちゃんのゆったりスペースです。
赤ちゃんの計測や母乳の相談、育児相談などを行います。
心配なこと、不安なことはいつでもお話ください。

ママ同士お話ししたり、相談したり、赤ちゃんに触れ合ったりしながら過ごしましょう。

日 ち 毎月第1・3月曜日(祝日・年末年始を除く)

場 所 公立西知多総合病院 5階東病棟内

時 間 13時30分～15時30分

対 象 4ヵ月頃までのお母さんと赤ちゃん

内 容 赤ちゃんの計測、母乳相談、育児相談

持 ち 物 母子健康手帳

赤ちゃんに必要なもの

オムツ、おしり拭き、ビニール袋、着替え



<授乳室もあります>

予約は不要です。5階東病棟へ直接お越しください。

お問い合わせ先

0562-33-5500

5階東病棟

7月28日(金)・29日(土)の時間外救急診療の制限について

公立西知多総合病院では、次の期間、電子カルテの点検のため電子カルテを停止します。
これにより診察や処方などに時間がかかり、当日の会計ができず後日精算となります。

ご不便をおかけしますが、この時間帯の受診はできるだけ控えていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

実施日時 7月28日(金) 22時から翌29日(土) 6時まで予定

第24回糖尿病教室

日 時 8月1日(火) 14:00～15:30
場 所 2階 講堂

プログラム 合併症① ～糖尿病腎症～
腎症を悪化させない食事とは

今月の運動 応 用 歩 行 ①

今月の料理 卵 料 理

糖尿病で治療中の方やご家族、糖尿病で関心のある方
参加費無料、当日参加も可能です。
お気軽にご参加ください。

診療案内

外来
受付

8:30～11:00
(再診受付機は8:00～)

面会
時間

平日
14:00～20:00
土日祝日
年末年始
10:00～20:00

休診日

土、日、祝日
年末年始



公立西知多総合病院だより 第8号

2017年7月発行 編集:広報図書委員会 発行:公立西知多総合病院